リベリア国「モンセラード州保健サービス改善・監理支援能力強化プロジェクト」
**The project for the management capacity development for improvement of health services in Montserrado county**

# Newsletter　第11号

本プロジェクトは、モンセラード州保健局（Montserrado County Health Team：MCHT）の監理能力の強化、ミニプロジェクトを通じたPDCA管理能力の向上、5S-KAIZEN-TQMを用いた郡保健局と州内の保健医療施設の組織マネジメント強化、グッドプラクティスの共有等を通して、MCHTのマネジメント能力の強化と保健サービスの改善を目指します。

## 第2・3回ミニプロジェクト成果発表会を開催しました

MCHTと郡保健局（District Health Team: DHT）を対象に実施した第2・3回ミニプロジェクトの活動が7月末に終了し、8月15日に成果発表会を開催しました。このミニプロジェクトでは、①予算の見積りを含む実現可能な計画の立案、②計画に沿ったプロジェクト活動の実施、③進捗状況のモニタリング、④活動と成果の評価、⑤次の課題の特定、⑥特定された課題に対する次の計画の立案、というプロセスを通じてマネジメント能力の強化を目指していたため、各ミニプロジェクトの代表者21名がこれらの点に沿って各自の活動を振り返り、発表しました。MCHTのワーキンググループメンバーからは、各プロジェクトへのフィードバックが与えられ、特に持続性の観点から今後どのように各プロジェクトで実施した活動を継続していくかという点について、その他の参加者とも協議されました。また、PDCAの観点から各案件の評価を行い、①クリニカルスーパーバイザーのMs. Joyce Dinseah、②モニタリング評価オフィサーのMr. Jerry Wamah、③サーベイランスオフィサーのMs. Rebecca Robinsonが代表として表彰されました。

新生児・小児疾患の統合管理の活動の発表

妊産婦・新生児の死亡率改善の活動の発表

MCHTワーキンググループからのフィードバック

ベストPDCAアワードの発表

# 第2回5S大会を開催しました

8月8日に2回目となる5S大会を開催しました。今回は、パイロット医療施設8施設に、ミニプロジェクトとして新たに5S活動を開始したJohn F. Kennedy HospitalとRedemption Hospital の2施設を加えた計10施設が、5Sを中心としたQI活動の進捗状況や成果を発表しました。日本人専門家とMCHTの質改善チーム（Quality Improvement Team：QIT）が各発表を評価・採点し、評価に応じて下表の通り約2,000ドルを各医療施設に物品の調達や施設の修繕のためのフォローアップ活動予算として提供しました。また、医療施設の活動を支援する7つのDHTからも同チーム内での5S活動が発表され、フォローアップ活動予算として300ドルが各チームに提供されました。さらに、全参加者によるベストプレゼンテーションの選出投票も行い、最多得票を獲得したOmega Market Clinicがベストプレゼンターとして表彰されました。

| 順位 | チーム | フォローアップ活動費 |
|---|---|---|
| 1 | John F. Kennedy Hospital | 2,283 USD |
| 2 | Barnersville Health Center | 2,267 USD |
| 3 | Omega Market Clinic | 2,233 USD |
| 4 | Pipeline Health Center | 2,192 USD |
| 5 | Soniwein Health Center | 2,167 USD |
| 6 | Banjor Clinic | 2,075 USD |
| 7 | Slipway Clinic | 2,075 USD |
| 8 | Redemption Hospital | 1,950 USD |
| 9 | Careysburg Health Center | 1,942 USD |
| 10 | Nyehn Health Center | 1,683 USD |

質改善活動のプレゼンテーション

# 2回目の他州訪問活動を実施しました

本プロジェクトにおける経験や好事例、教訓を共有する活動として、前回5月のボミ州保健局の訪問に続き、8月2日にMCHTとDHTの職員16名と共にボン州保健局を訪問しました。前回と同様に、①リーダーシップとガバナンス、②保健情報、③サプライ・チェーン・マネジメントについて両州が発表し、互いの取り組み状況や課題等について意見交換を行いました。アンケートでは、特にリーダーシップ・ガバナンスの発表が有益であったと両州で高く評価されたほか、全体を通して保健局内のチームワークの重要性、分散型保健システムと権限委譲の必要性、情報共有と意思決定のためのデータ活用、サプライチェーン・システムの構築について大きな学びがあったとの声が寄せられました。今後も継続的な州間の情報交換が期待されています。

各トピック発表後の質疑応答・意見交換

ボン・モンセラード両州の参加者